

質 疑 回 答 書

平成 30 年 2 月 22 日

契約番号 4291000374

件 名 成瀬平馬家長屋門保存修理工事

質 疑	回 答
1. 仮設事務所（職方休憩所）・仮設便所は設置可能でしょうか。又費用は共通仮設工事に計上すれば宜しいでしょうか。又仮設電気・仮設用水の費用の計上は共通仮設工事に計上すれば宜しいでしょうか。	1. その通りです。
2. 素屋根設置に伴う道路占有許可及び費用は仮設工事内で考えておけば宜しいでしょうか。	2. その通りです。
3. 木工事に於ける取り替え木材は全て源平材で宜しいでしょうか。	3. 宜しいです。
4. 既存材料の保管場所はどの様に考えておけば宜しいでしょうか。	4. 敷地内で養生して下さい。
5. 刻印製作とありますが焼き印で宜しいでしょうか。又は文字の御指定をお願いします。	5. 宜しいです。 「(仮)平成30年度保存修理」とします。
6. 既存古土の練り置き場は現場内にありますでしょうか。	6. 敷地内に受注者にて確保して下さい。
7. 建物の配置図はありませんでしょうか。共通仮設工事に有る仮設道路がどの場所に当たるのか不明の為又素屋根の範囲を検討するので敷地の配置図が必要になりますのでご提供ください	7. 別添図をご確認ください。なお、仮設道路は適宜設置してください。

。	
8. 原則現場説明がなし、となっておりま すが個々に現場を確認することは可能 でしょうか。	8. 可能ですが、建物内部への立入りはでき ません。
9. 既存瓦の判定後の格納場所はどの様に 考えておけば宜しいでしょうか。	9. 敷地内に受注者にて確保して下さい。
10. 図面No.18修理基礎伏せ図に於いて柱脚 部詳細図(1)～(3)と有りますがど の部分かご指示下さい。又既存礎石は 据え直しは行わないと考えたら宜しい でしょうか。その時の柱の不陸調整は 鉛板等で行うと考えたら宜しいでしょ うか。	10. 修理基礎伏図における柱間の土壁部分 の脚部です。柱脚部詳細図(1)～(3)は同 じ箇所について3カット作図したもの です。 礎石の据え直しは現場にて適宜判断し ます。 柱の不陸調整は行いますが、その方法は 現場にて適宜判断します。
11. 半解体修理に伴う木材の全体の構成部 材の数量書を有りますでしょうか。取 り替え数量は明記されておりますが再 用部材の数量書はありませんでしょ うか。	11. 木材全体の部材、再用部材の数量書はあ りません。 取替え部材以外は全て再用とし、詳細は 現場にて適宜判断します。
12. 内部和室廻りの天井板は無垢材の源平 で宜しいでしょうか。	12. 宜しいです。
13. 和室4の板敷部分の檜板は、縁甲板張 りで宜しいでしょうか。	13. 宜しいです。
14. 土間小縁ですが框下は板張りと考えて おけば宜しいでしょうか。その場合板 張りとは叩きの見切りは石を据え付け るよう考えておけば宜しいでしょ うか。	14. 板張りは不要です。

<p>15. 物置き棟の外部壁面の杉板の厚みは15ミリで宜しいでしょうか。又腰の羽目板の厚みも15ミリで宜しいでしょうか。</p>	<p>15. 宜しいです。</p>
<p>16. 出格子の材種ですが設計書では檜無節となっておりますが、図面No.A - 23の詳細図では杉材となっております、どちらが正しいでしょうか。</p>	<p>16. 杉無節とします。</p>
<p>17. 設計書で扉の八層金物が銅製となっておりますが、肘壺が鉄製ですので、鉄製でも宜しいでしょうか。又扉の煽り止めは必要ではないでしょうか。</p>	<p>17. 扉の八双金物は銅製とします。煽り止めは不要です。</p>
<p>18. 塗装工事で古色塗りとなっておりますが塗料はどのような物でお考えでしょうか。(ベニガラ、チャコ、墨等)ご指示下さい。</p>	<p>18. キシラデコール等の同等品以上と考えています。</p>

※この回答に対する質問は受付できません。

敷地の配置図

